

総務教育常任委員会資料

(令和7年10月6日)

〔 件 名 〕

ページ

- 大阪・関西万博における本県の主な推進状況について

【関西本部】・・・2

令和の改新戦略本部

大阪・関西万博における本県の主な推進状況について

令和7年10月6日
関 西 本 部

大阪・関西万博（4/13～10/13）における本県の主な推進状況について報告します。

1 関西パビリオン・鳥取県ゾーンの状況

- ・鳥取県ゾーン来場者数（速報値）443,050人（4/13～10/5）
（平均来場者数：約2,517人／日）
- ・鳥取県関係来場者累計562,586人
（鳥取県ゾーン及びとっとりフェス等の鳥取県イベントの累計）
- ・9月20日（土）には鳥取県関係来場者累計が、鳥取県人口（52万4,921人）を突破したことから、記念セレモニーを実施した。



2 ヨルダン館の砂など万博レガシーの活用について

9月20日（土）に平井知事がヨルダン館を訪問し、本県でのヨルダンの砂の活用計画について説明し、ヨルダン館シファ政府代表代行から友好の証であるとして歓迎の意が示された。

<活用計画>

○夢みなとタワー

- ・3階「環日本海諸国展示」の一部スペースを活用し、「サンド・アライアンス交流記念エリア（仮称）」を設置する。（オープン予定時期：令和8年1～2月頃）
- ・ワディ・ラムの砂をヨルダン館同様に素足で体感できる砂展示ルームを設置し、砂の上では鳥取ゾーンで実施したプロジェクションマッピングを投影する。
- ・サンド・アライアンス加盟パビリオンの展示物等や紹介パネル、民族衣装等の展示や、隣接のシアターで紹介動画を上映する。

○アイエム電子鳥取砂丘こどもの国

- ・サテライト会場として、鳥取県ゾーンやヨルダン館の砂を活用し、ワークショップや砂場等を設置する。



3 鳥取県ゾーンの砂の持ち帰り＆里（サンド）帰り企画スタート

9月20日（土）から先着10,000人（9月28日終了）に、鳥取県ゾーンの砂を袋に詰めて持ち帰る「砂丘（サンキュー）！砂要る（スマイル）？特別プレゼント!!」企画を実施した。

また、持ち帰った砂を県内観光地に奉納（返納）する里（サンド）帰り企画も20日（土）からスタートした。奉納いただいた方には、特製ステッカーをプレゼントする（先着390名）。

- ・奉納期間：9月20日（土）～12月28日（日）
- ・奉納箱設置場所：鳥取砂丘ビジターセンター、倉吉白壁土蔵群観光案内所、夢みなとタワー



4 「鳥取県ゾーン貸切企画」の実施

多くの方に来場いただいた感謝の企画として、鳥取県ゾーン「鳥取無限砂丘」の貸切体験を実施した。

貸切体験では、両親への感謝の言葉と思い出のアルバムのプレゼントといったサプライズ企画も行われるなど、それぞれ家族や友人などと特別な体験を楽しんでいただいた。

- ・募集期間：9月2日（火）～16日（火）
- ・募集人数：20組（1組あたり10人まで）
- ・応募者数：148組 ※抽選で20組を決定
- ・実施期間：9月20日（土）～10月5日（日）



<参考：今後の主なスケジュール（予定）>

10/8（水）～11（土） 障がい者の文化芸術国際フェスティバル（EXPOホール、ギャラリーWEST）
10/13（月祝） 閉幕